

案件概要表

| I. 提案事業の概要 | |
|----------------|---|
| 1. 対象国名 | エジプト・アラブ共和国 |
| 2. 案件名 | エジプトにおける日本式公民館普及と社会教育強化プロジェクト |
| 3. 事業の背景と必要性 | <p>① エジプトでは急激な人口増加(2.0%)により慢性的な失業問題や過密な居住環境、交通渋滞、環境汚染等を引き起こしている。特に若年者の失業率が33.1%と高く社会問題となっている。その上、元々の親の仕事や経済状況での教育格差がある。児童労働率は7%(2010-2016)。また成人識字率(2015年)は国全体で75.8%であるが、女性は68.1%に留まっている。</p> <p>② 類似施設やNGO活動もあるが、貧困層には届いておらず限定的。</p> <p>③ 教育の質の課題や、貧困層にも開かれた学びの場が不足している。</p> <p>④ 提供できる技術は、日本の戦後の地域振興を担った公民館の運営ノウハウ、運営の人材育成、利用する方々の教育的な人材育成やスキル向上支援。</p> |
| 4. プロジェクト目標 | モデル公民館の持続的な運営ができる |
| 5. 対象地域 | カイロ市 ラウンドカイロ地区 |
| 6. 本事業の対象となる人々 | ラウンドカイロ地区の低所得世帯や格差を感じている人(直接受益者:公民館での公開講座を受講する100人 間接受益者:サークル活動、学校の連携活動などで公民館を利用する2,000人) |
| 7. 事業活動 | <p><活動></p> <p>アウトプット①モデル公民館が現地団体によって自立運営される</p> <p>1-1 事業運営のためのミーティングを毎月開く</p> <p>1-2 定期的に20サークルが公民館を利用する(オンライン交流含む)</p> <p>1-3-1 (オンライン学習会含む)マニュアル改訂の実施</p> <p>1-3-2 横展開に繋がる交流会の実施</p> <p>アウトプット②公民館が利用され定着することでエジプトの実情に沿ったマニュアルが完成される</p> <p>2-1-1 公開授業を受講した教員の学校教育との連携事業の実施</p> <p>2-1-2 公開授業の受講生50名が公民館を利用する</p> <p>2-1-3 公開授業を受講した教員による授業研究サークルの実施</p> <p>2-2 他地区へのニーズリサーチの実施</p> <p>アウトプット③コーディネーター人材が育成される</p> <p>3-1-1 エジプトコーディネーターのスキル向上のためのインターン活動を(沖縄にて)実施</p> <p>3-1-2 地域課題解消につながる企画の実践</p> <p>3-2-1 日本公民館の視察交流とそれを活かした公民館運営の実践</p> <p>3-2-2 プロジェクトのサポート人材を増加させるための視察交流を行う</p> <p>アウトプット④自己収入によって施設が維持される</p> <p>4-1 継続した学びと仲間作りによる雇用・起業・商取引の発現・強化</p> <p>4-2 地域住民向けに、公民館のインキュベーター利用を促進する活動を行う</p> <p>4-3 講座終了後の公民館継続利用による増収を促進する活動を行う</p> |
| 8. 実施期間 | 2021年12月～2023年12月(2年) |
| 9. 事業費概算額 | 10,989千円 |
| 10. 現地カウンターパート | 国立アインシャムス大学教育学部 |
| II. 提案団体の概要 | |
| 1. 提案団体名 | 特定非営利活動法人1万人井戸端会議 |
| 2. 活動内容 | <p>◆ミッション:社会教育の視点で生活圏での持続可能なまちづくりに寄与する</p> <p>◆那覇市繁多川公民館の指定管理(2015年～)、いどばた学童運営(2017年～)、市民大学等人材育の受託、ファシリテーター派遣、大学等講師派遣。</p> |